

資料名 耳飾り

よみがな みみかざり

時 代 縄文時代

大きさ 平均2.5cm

出土場所 さいたま市 大木戸遺跡

解 説 漆(うるし)と呼ばれる木の樹液が塗られています。水銀と鉄が含まれ、水銀朱(すいぎんしゅ)という赤い鉱物が用いられたと考えられます。
縄文時代には、他にどのような形や色の耳飾りがあるのか調べてみましょう。

(参考:埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書444集)